

久留米大学と人。みんなをつなげる、みんながつながる。

# EQUAL

No. 209

2024年(令和6年)10月1日

AUTUMN

特集 家族で久留米大学



久留米大学 広報誌 EQUAL | No. 209 2024年(令和6年)10月1日 発行所 久留米大学 広報室 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL. 0942-31-7511 FAX 0942-31-7718



旭町キャンパス  
(医学部)

10/  
25金 26土 27日



第57回  
久留米大学 あのか祭



あのか祭 検索

御井キャンパス(文系)

11/ 1金 2土 3日



## 61歳の新入職員



北嶋 英雄

病院事務部長付警察OB

久留米大学  
人図鑑

このコーナーでは、  
久留米大学で働く  
さまざまな人を  
紹介していきます。

Vol. 17

私は、42年間福岡県警察で働いた後、今年4月に久留米大病院の一員となりました。久留米大病院では、平成20年から警察OBが常駐し、院内の安心・安全を守っています。私もその一人で、総合案内で患者さんやご家族への受診案内や、院内のクレーム対応を担当しています。

警察官時代にはさまざまな相談業務を経験しました。皆さんそれぞれ異なる事情がありますので、よく話を聞き、丁寧な対応を心がけてきました。病院に来院される患者さんと同様に、不安を抱えている方が多いです。自分からあいさつをする、困っている方には必ず声を掛ける、そしてよく話を聞き、寄り添うことが大切だと感じています。

「明るく、楽しく、前向きに」が私のモットーです。休日は、妻とバイクでツーリングを楽しんだり、畑でイノシシや鹿と闘いながら野菜やお米作りをしたりしています。若い皆さんと仲間になったことをうれしく思い、自分の仕事に誇りを持って、一緒に頑張っていきたいです。

EQUAL=イコールとは、「対等な」「平等な」や「同輩」という意味を持ちます。全ての人たちに対し、等しく『つながり』や『出会い』を、という願いがタイトルに込められています。

〈表紙イラスト〉OK!!iN

CONTENTS 〈目次〉

- 01 家族で久留米大学
- 09 拝啓 17歳の私
- 10 CLUBS & CIRCLES / 留学生必携EXPO!
- 11 就職通信
- 13 活躍する卒業生
- 14 ようこそ研究室へ
- 15 食べるチカラ!
- 16 シリーズ医療
- 17 附設だより
- 18 寄付者ご芳名
- 19 TOPICS
- 21 まちとアルK / SDGs x 久留米大学
- 22 INFORMATION

特集

家族で久留米大学

開学96年の歴史を持つ久留米大学。昭和、平成、令和と時代を超えて7万人以上の卒業生を輩出してきました。その中には、兄弟や親子、さらには3世代にわたり久留米大学で学んだ家族も少なくありません。今回は、その中から5組の家族にスポットを当て、インタビューを行いました。

孫

山田 琉誠さん

(文学部国際文化学科英語コミュニケーション専攻2年)  
今頑張っているのは陸上(長距離)とTOEIC®の勉強

祖父

原口 彰さん

(商学部商学科1967年卒業)  
卒業後、ブリヂストン系列のタイヤコードメーカーである「シヨクリ株式会社」に就職。アメリカのデュポン社やベルギーのベカルト社との業務や新商品の開発に携わる。退職後は、株式会社サント・コーポレーションの代表取締役として会社経営に従事。



英語を強みにして将来活躍できるようにと、学生時代はESS(英語研究部)に所属。医学部の学生と共同で上演した英語劇「ハムレット」ではリア王を演じた。原口さんは写真3列目右から2番目。

18年前の  
琉誠さんと彰さん



1歳の誕生日、ホークスのユニホーム姿で彰さんの膝に抱かれる琉誠さん。現在も中日ドラゴンズのファンで、野球観戦が趣味。将来は球団で働きたいと夢を語ります。

祖父の思い出

祖父と孫、先輩と後輩

祖父の彰さんは商学部の14回生。孫の琉誠さんが推薦入試で久留米大学に合格したと知らせを受けたとき、自分の青春を過ごした大学に孫が通うことに深い感慨を覚えたそうです。「60年前、おじいちゃんもここに通っていたと思うと、歴史を感じる」と琉誠さんも語ります。彰さんが「自分の興味に打ち込める環境が久留米大学にはある」と話すように、2年生となった琉誠さんも部活や勉強に励み、充実した日々を送っています。

好きなことに一直線！  
祖父から全力エール

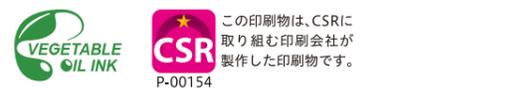
「好きなことをするのが一番。誰に何を言われても自分の道探しは自分ですることが大事」とアドバイスをする彰さん。陸上部に入学し、とにかく走ることが好きな琉誠さんは「先月は月間500kmを達成した!」と誇らしげに話します。コツコツと真面目に努力する一面を知り、彰さんは「孫の良いところ」とほほ笑みます。「パリ五輪を見ていたら、自分もあの舞台に立ってみたいと思った。陸上続けるから、それまで長生きしてよね!」と夢を語る琉誠さん。好きなことに全力で打ち込む孫の姿を誇らしげに見つめる彰さんは、「そうだったらいいね!」とエールを送りました。

久留米大学 公式SNS 毎日ストーリーズで「今日は誰の誕生日?」を配信中



久留米大学の基本理念

真理と正義を探究し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。



妹・有田彩華さん



姉・有田唯華さん

双子  
×  
KURUME  
UNIVERSITY

姉 有田 唯華さん  
(医学部医療検査学科1年)

妹 有田 彩華さん  
(医学部医療検査学科1年)

大学入学を機に実家を離れ、久留米市内で2人暮らしをスタート!  
軟式庭球部に入部。最近ハマっているのは推し活とK-POP。

### 同じクラスで過ごすキャンパスライフ

小学校から一度も同じクラスになったことがなかった唯華さんと彩華さんは、大学に入学し初めて同じクラスになりました。「あまり似ていないので、友達も先生も双子だと気づかないんです」と彩華さん。「実は双子って言うと、みんな驚くよね」と唯華さんも笑います。最初は隣に座って授業を受けることに違和感があったという2人ですが、「分からないところをすぐに教え合えるし、情報共有できるのがいい。一緒に暮らすことで、生活もとてもスムーズ。家事も分担できますし、安心感があります」と、プライベートもキャンパスライフも充実しているようです。



Yuka

中・高校生の頃



中学時代、ソフトテニス部で共に汗を流していた彩華さん(左から2番目)と唯華さん(左端)。大学入学後も軟式庭球部に加わり、再びラケットを握りながら楽しんでいます。

### 自分たちの好きを生かせる仕事

2人が医療の道に興味を持ったきっかけは、看護師として働いていた叔母へ職業インタビューをしたことだったといいます。その後、オープンキャンパスで初めて臨床検査技師という職業に触れ、理科が得意で実験や観察が好きだったという2人は「自分に合うのはこっちだと思った」「自分の得意を生かせると思った」と臨床検査技師を目指すことに。はじめての定期試験を終え、試験勉強は予想以上に大変だったと苦笑いしながらも、「患者さんに安心感を提供する技師になりたい」と意欲を示す唯華さんと彩華さん。「技術だけでなく、患者さんに寄り添う心を大切にしたい」と未来の姿を描いています。



Saika

赤ちゃんの頃



几帳面でマイペースな彩華さん(右)と、おおらかで優しい唯華さん(左)。何をすることも気づけば一緒に、小さなころから常に寄り添っていた二人の微笑ましい瞬間。

大学に入学



医学部医療検査学科の1期生として新たな一歩を踏み出した2人。自然に囲まれた落ち着いたキャンパスの雰囲気を気に入っているとのこと。

2人でキャッチボール



久しぶりのキャッチボール。友亮さんの在学中は土だったグラウンドも、今は立派な人工芝に!

兄・谷崎友亮さん



弟・谷崎友哉さん

兄

谷崎 友亮さん  
(経済学部 文化経済学科 2018年卒業)  
全国共済農業協同組合連合会 佐賀県本部勤務  
学生時代は硬式野球部に所属、強打の外野手として活躍

弟

谷崎 友哉さん  
(商学部商学科1年)  
学内のお気に入りスポットは1000号館

兄弟  
×  
KURUME  
UNIVERSITY

### 野球とともに育った谷崎兄弟

10歳年の離れた兄・友亮さんと弟・友哉さんは、父が少年野球チームの監督、祖母が元ソフトボール選手という野球一家で育ちました。友哉さんは「初めて見た野球は兄ちゃんの高校野球。それでかっこいいと思って野球を始めた」と話します。高校で野球をやめるつもりだった友哉さんの引退試合には、友亮さんも仕事を休んで応援に駆け付けました。「大学で野球をします」という友哉さんの最後のスピーチを聞き、友亮さんは「内心、続けたらと思っていただけ、そう言ってくれてうれしかった」と当時を振り返ります。友亮さんは「野球をするなら自分も通った久留米大学!」と友哉さんに勧め、同じ大学の硬式野球部を目指すことになりました。

11年前の谷崎兄弟



### 仲間とともに成長する! 久留米大学硬式野球部での日々

久留米大学硬式野球部は九州六大学リーグに所属し、大きな大会にも出場する歴史あるチームです。スポーツ推薦がないため強豪校とは言えないものの、それがこのチームの魅力。「強豪校に勝ちたいという思いが、チームのモチベーションにつながっている。チャレンジ精神の高いチームで、真剣に練習する時とリラックスして交流する時のメリハリがあり、選手同士の仲も良い」と2人は口をそろえます。

「目標はスタメンを勝ち取って、ベストナインに選ばれることです。兄も応援に来ると言ってくれているので、その期待に応えたい」と話す友哉さん。友亮さんも「友哉が頑張っている姿を見るのが楽しみです」と、弟の成長を見守っています。

下宿先のやなぎ亭にて



友亮さんが4年間暮らした下宿先「やなぎ亭」大將部屋と呼ばれていた2階の角部屋は、現在、友哉さんの部屋。

# 父と息子

KURUME UNIVERSITY

父・秋葉 純さん



**父 秋葉 純さん**  
 (医学部医学科1997年卒業)  
 久留米大学医学部病理学講座教授。  
 専門は腫瘍の病理やがんの発生・  
 進展メカニズムの解明。

息子・秋葉 希さん



**息子 秋葉 希さん**  
 (医学部医学科2023年卒業)  
 社会医療法人天神会 新古賀病院で  
 初期臨床研修医として2年目。  
 趣味は旅行。



サッカー部の仲間と

学生時代にサッカー部に所属していた純さん。今でも年に一度は仲間と集まり盛り上がっています。ここで出会った仲間は、純さんにとって大切な財産です。



父子のひととき

2001年から2年間、純さんが米国の食品医薬品局に留学していた時の1コマ。幼い希さんにとって、研究者としての父の姿はいつも身近で、好奇心を刺激する存在でした。この頃から、未来の夢が少しずつ育まれていたのかもしれない。



学生時代の希さん

国家試験対策委員長として学生時代を過ごした希さん。仲間と共に勉強した日々の中で、現役合格率100%を達成した喜びは、一生忘れられない思い出です。

## きっかけは自宅にあった父の顕微鏡

幼い頃から自然や生物が大好きだった希さん。病理医の父・純さんの顕微鏡を使って、近くの川で採取した植物や微生物を観察することが楽しみでした。「自然の神秘を感じて、夢中になっていました」と当時を振り返ります。長期休暇中には、純さんと一緒に大学に通い、宿題をしたり、簡単な実験を手伝ったりもしていました。父の研究者としての姿を間近で見ていたことが、医学への興味を深めるきっかけとなったそうです。

現在、研修医2年目として忙しい日々を送る希さんは、一人前の神経内科医を目指しています。「神経内科は本当に奥が深いんです。患者さん一人一人に寄り添いながら、その人にぴったりの治療を見つけることに、大きなやりがいを感じています」と話します。

## 受け継がれる「仁」の精神

「久留米大学での6年間を通じて、他人を思いやる心が自然に育まれる気がします」と純さん。「久留米大学の先生たちは優しいとよく言われますし、初代校長先生が語った『仁』の精神が、先輩から後輩へと脈々と受け継がれているのでしょうか」と強調します。希さんも「アットホームなコミュニティが魅力です。先輩後輩関係なく、みんな仲が良い」と語ります。純さんは、「大学はもうすぐ100周年。この瞬間に親子で立ち会えるのはうれしい。これまで先輩たちがつないできた思いを大切にしつつ、広く外に目を向けて地域や世界の医療に貢献できる医師に育てほしい」と未来への期待を込めてメッセージを送りました。

# 母と娘

KURUME UNIVERSITY

**母 中島 和泉さん**  
 (医学部看護学科1998年卒業)  
 卒業後、看護師として久留米大学病院に就職。  
 現在は、中央手術部主任看護師。

**娘 中島 雅沙稀さん**  
 (医学部看護学科2年)  
 バレーボール部に所属。  
 大学病院でe-na(夜間看護補助者)として活動中。



加藤先生と一緒に

雅沙稀さんの担任である加藤先生は、和泉さんの同級生。2人を知る加藤先生は「明るく元気で友達に囲まれているところがそっくり」と笑顔で話します。

## それぞれの憧れからスタートした看護の道

子どもの頃から父の仕事の影響で飛行機に乗ることが多かった和泉さん。優しく接してくれたCAさんに憧れ、「人のお世話をする仕事がしたい」と思い、看護師を目指して久留米大学に進学しました。看護学科の1期生です。一方、娘の雅沙稀さんは、最初から看護師を目指していたわけではありません。ブルーインパルスの隊員に憧れ、自衛隊を視野に入れて勉強していた雅沙稀さん。調べていくうちに「災害看護」という分野があることを知り、興味のある分野が学べる環境が整っていると母から聞き、久留米大学で看護師を目指すことにしました。



母・中島 和泉さん

娘・中島 雅沙稀さん



和泉さんの幼少期 家族でボストンへ

海外勤務が多く英語が堪能な和泉さん(写真中央)のお父さま(写真左)。ラグビーをしていた関係で、久留米大学医学部と交流を持ち、大学病院で通訳をしたこともあるそうです。孫の久留米大学進学をとても喜んでいて、雅沙稀さんの教科書を見て勉強しているとか。

## 母の大変さを知った2年間

看護学生となった雅沙稀さんは、昨年の夏から普段の実習や勉強に加えて、e-na(夜間看護補助者)として大学病院でアルバイトをしています。小さい頃から看護師としての母の姿を見てきたはずなのに、看護師の仕事は想像の何倍も大変だったといいます。3人の子どもを育て、がむしゃらに働いてきた和泉さんに対し、雅沙稀さんは「(お母さんは)いつも元気。すごいと思う」と話します。「(娘は)やっつけられるかな?と思うけど、小さい頃からバレーボールを続けていて、その体力とタフさは将来役立つと思う」と和泉さん。ちょっぴり心配そうな雅沙稀さんに、和泉さんは「百聞は一験に如かず。何事も自分で経験して、どんどんチャレンジして」と背中を押しました。

## 久留米大学創立100周年 記念事業へ向け各種委員会が始動

2028年4月に創立100周年を迎える久留米大学は、2024年7月に「創立100周年記念事業」を行うことを決定しました。記念事業として、記念式典の他、百年史の編纂、九州医専復元プロジェクト、医学部教育棟新築プロジェクトなどが予定されています。また、50周年記念時に大学本館玄関前に埋設されたタイムカプセルも掘り起こされる予定です。これらの取り組みを通じて、大学の歴史と未来をつなぐ重要な節目を祝う準備が進められています。



創立50周年記念タイムカプセル  
除幕式



- 人間健康学部を開設
- 医学部第14回卒業生で日本医師会会長の横倉義武氏(2012年就任)が、第68代世界医師会会長に就任。



● 法学部を開設



● 医学部を開設



● 久留米大学の前身となる九州医学専門学校を設立

2028  
100th

2024

2017

1994

1992

1989

1987

1956

1952

1950

1928

- 医学部に医療検査学科を増設



- 商学部経済学科を経済学部経済学科に改組転換
- 医学部に看護学科を増設
- 医学部附属医療センターを開院



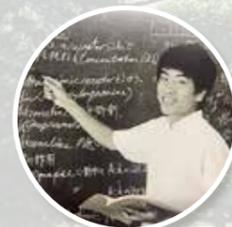
- 地下2階、地上3階建ての御井図書館が落成



- 大学院を設置し、医学研究科を開設



- 久留米大学を設置し、商学部を開設
- 商学部校内に久留米大学附設高等学校を設置



# 久留米大学 100周年

# 若者たちの夢とともに

— 100th Anniversary of Kurume University —

2028年4月、久留米大学は開学から100周年を迎えます

# CLUBS & CIRCLES

クラブ紹介: 旭町キャンパス

## 医学部茶道部



### 名物メンバー紹介



もりだいち(医学科2年)

出身地  
広島県  
高校時代の部活  
硬式テニス部  
趣味  
テニス



しんじょう(医学科1年)

出身地  
滋賀県  
高校時代の部活  
卓球部  
趣味  
野球鑑賞

### 練習内容

裏千家久留米支部の服部宗光先生よりご指導を賜り活動しています。姿勢や身のこなしなど立ち振る舞いのお稽古に始まり、割稽古、盆路手前、風炉のお手前などをお稽古しています。

### クラブの雰囲気

学年の垣根なく仲が良く、笑いが絶えません。和気あいあい、優しく和やかな部活です。

### 目標

自分たちらしくお茶の世界を楽しむこと! 留学生を茶道体験に招待したり、季節の慣わしにならって行事をたてたりと「やってみよう!」の気持ちを大切に、和の文化への理解を深め活動することを心がけています。



「和敬清寂」の心を大切に

吉田 彩夏さん  
医学部医学科3年

### DATA

- 部員数/24名
- 活動場所/筑水会館和室・茶道部部室
- 大会出場歴/試合結果/茶道裏千家淡交会 学茶

## 留学生必携



このコーナーでは久留米大学に来ている外国人留学生と、久留米大学から世界へはばたく学生を交互に紹介していきます。



STUDYING ABROAD IN SOUTH KOREA

今回は「韓国」の語学研修に参加した在校生!

- 氏名/石口 莉佳子さん
- 所属/商学部商学科3年
- 留学先/梨花女子大学(韓国)



### 大切なのは、「とりあえずやってみよう」の気持ち

高校生の頃に韓国の音楽やドラマにハマって、「好きなアーティストの曲の意味を知りたい」というところから独学で韓国語を勉強しました。いつかは韓国に行きたいと思っていて、大学2年生の夏ごろから留学説明会に参加し、両親にも相談した上で、梨花女子大学で行われる20日間の語学研修への参加を決意しました。韓国では親と離れた寮生活や、初めて食べるものなど多くの刺激を受けました。海外留学は不安もありましたが、好きなものに向かって「とりあえずやってみよう」の気持ちで進んでよかった。そして語学をきちんと学び、将来は語学を使った仕事に就きたいという目標ができました。

### 現地で体験



### 憧れのチマチョゴリ

旧正月に伝統の韓服を体験。ただとても寒い日だったので街歩きはすぐに断念しました。

### はじめて食べた味



### 韓国の国民食、ジャンジャン麺

チュンジャンという甜麺醬に似た黒味噌を使って作られています。美味しくて感動しました。



拝啓

17歳の私

大学生の私から、17歳の私に向けてメッセージを送ります。



高校時代、友達と

### 17歳の私へ

小学生の頃から大学で勉強するという夢を抱いて、勉強を頑張ったね。さまざまな困難もあったけど、見事、久留米大学に進学できました。大学生になった私は、大学近くのカフェに通い詰めています。そのカフェの店長は「自分のコーヒー屋をつくる」という小学生の頃からの夢を諦めないで、実現したそうです。久留米大生や地域の人でいつもにぎわうお店に通いながら、自分もそうやって目標を持ち続け、それをかなえられる大人になりたいと思っています。いま次の夢に向かって久留米大学で学んでいます。

大学生の私より



くどう まさき  
工藤 雅輝さん

法学部  
法律学科4年

### Past and Present

	高校時代	大学時代
はまっていること	バスケットボール ▶▶▶▶	サッカー観戦
頑張っていること	部活動 ▶▶▶▶	就職活動
部活(サークル)	バスケットボール ▶▶▶▶	無所属
将来の夢	公務員 ▶▶▶▶	公務員



### 17歳の私へ

君は友達と楽しい高校生活を送っているけれど、進路について悩んでいるね。勉強中に「何のために勉強しているんだろう」と感じることもあると思うけど、担任の先生や家族と相談し、臨床検査技師を目指すことになるよ。進路をギリギリで決めて不安もあったけど、大学生活は充実していて、この選択は正解だったと思えるよ。新しい友人、部活、バイトなどが楽しく、周りの支えに感謝している。その気持ちに伝えるために、大学の授業や資格の勉強を頑張っているよ。高校での努力は役立っているから、勉強を頑張ろう。高校生活を思いきり楽しんでね。

大学生の私より



打ち上げ!



きふじ ゆうた  
木藤 優太さん

医学部  
医療検査学科1年

### Past and Present

	高校時代	大学時代
はまっていること	野球、カラオケ ▶▶▶▶	野球観戦、ボウリング
頑張っていること	勉強 ▶▶▶▶	勉強、部活、バイト
部活(サークル)	無所属 ▶▶▶▶	ワンダーフォーゲル部、卓球部
将来の夢	医療関係の仕事 ▶▶▶▶	臨床検査技師



どんなことをするの？

# インターンシップ

インターンシップとは、自身の適性把握や就業意識の向上を目的に、在学中に一定期間、企業や団体に就業体験を行うことです。自分の専攻や将来のキャリアビジョンなどを考える上で大変有意義な制度で、近年積極的にを行う企業・自治体が増えてきました。就職・キャリア支援課では、大学独自に開拓した企業や官公庁と連携して、学生により多くの機会を提供しています。

## はじめに

### 1 説明会・体験報告会に行ってみよう

久留米大学主催の夏季インターンシップの申し込み時期に合わせて、全学年を対象としたガイダンスを行います。インターンシップの定義や意義、研修先の紹介、参加に必要な学内手続き、注意事項などに関する必要な情報を分かりやすくお伝えします。

### 2 応募書類の作成

就職・キャリア支援課の職員が、学生一人ひとりの希望に合わせた研修先の提案やアドバイスを行います。企業・自治体に提出する書類の作成に関する相談などができるため、安心して準備を進めることができます。

手厚いサポートがあるので安心！

私たちが参加してきました！

経済学部3年  
小畑 瑠菜さん



法学部3年  
村田 優一郎さん

今回の紹介するインターン先

## 久留米市役所 市民文化部体育スポーツ課



8月に久留米アリーナで開催された「紫灘旗全国高校遠的弓道大会」の準備と運営業務を体験しました。



### 3 事前研修会

インターンシップ参加前に、目標設定や行動計画を立てます。また、参加に当たっての心構えやリクルートマナーについても学び、実践に備えます。



### 4 インターンシップ参加

今回のインターンシップは、大会前の3日間と大会2日間の計5日間です。当日は久留米市の職員と同じスタッフTシャツを着て大会運営に携わります。



いざ！スタート！



写真撮影、記念品の贈呈、スタッフ用弁当の手配、表彰式の準備や介助など、進行表に沿ってあらゆる業務を行います。職員からの的確かつ丁寧な指導を受けることで、円滑に業務を遂行するためのノウハウやポイント・考え方を学びました。



### インターンシップの受け入れについて



久留米市役所  
市民文化部体育スポーツ課  
いまら あきのり  
今村 明徳さん

インターンシップでは大学生を特別扱いせず、一人の職員として業務を任せよう心掛けています。サポート体制を整え、質問しやすい環境を提供することで、実務に触れながら安心して取り組めるよう努めています。インターンシップを通じて、学生が自身のやりたいことを見つけるきっかけになればと思います。

久留米大学では、学生が学修に専念できる環境の提供を第一としながら、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の合意による「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」に基づき、各種支援を展開してまいります。



就職・キャリア支援課 ◇〒839-8502 福岡県久留米市御井町1635 ◇TEL:0942-44-6413/FAX:0942-44-6419 ◇E-mail career@kurume-u.ac.jp

## 終了後の振り返り

### 5 事後研修会

インターンシップでの体験をさまざまな視点から振り返り、また、参加者で共有して相互に学ぶことで、インターン期間中に気付かなかった学びや今後の成長のヒントを得ることができます。当日は企業・自治体の担当者も参加されるため、社会人(人事・教育担当者)の目線から貴重なフィードバックやアドバイスを受けることができます。

## インターンシップ参加後の感想

### 村田 優一郎さん

今回のインターンシップでは、準備から運営、片付けまでの計画と時間管理の重要性を学びました。選手や監督の皆さんと接する機会もあり、大会に懸ける思いやこれまでの努力が伝わってきて、スポーツが生み出す素晴らしさを感じました。また、大会運営側の魅力や厳しさを実感することができたので、この経験を今後生かしていきたいです。

### 小畑 瑠菜さん

今回のインターンシップでは、弓道の大会を準備から当日の運営まで手伝うという、とても貴重な経験をすることができました。そして、周りの方々とコミュニケーションを取り、自分に何ができるかを考えて行動することが大事だと感じました。これからもインターンシップで感じたことを忘れずに過ごしていきたいと思っています。



ようこそ  
研究室へ  
Welcome to Our Lab

FILE 16

文学部 情報社会学科  
伊藤ゼミ

(前列中央)伊藤先生

コンニチハ

Theme スマートフォンで生活はスマートになった?

アサヒくん  
こども特派員

**アサヒくん(以下ア)** 伊藤先生、こんにちは。「メディア文化」のゼミと聞いて来ました。  
**伊藤(慈晃助教(以下伊))** ようこそ、アサヒくん。君はテレビを見たリ、タブレットを使って調べ学習をしたり、ゲーム機で友達と遊んだりすることはある？  
**ア** はい、よくします。  
**伊** 大人たちはスマートフォンを肌身離さず持っているよね。  
**ア** パパはトイレにも持っていくんだよ！  
**伊** 人類の歴史を振り返ってみたときに、おそらくこれほど身に付けているものって衣服以外になかった不思議な光景だと思うんだ。  
**ア** 当たり前みたいに感じるけど、パパの子どもの頃はスマホなんてなかったって聞きました。  
**伊** そうなんだよね。そうやって人と人とのつながりを生み出すものが、生活や考え方に与えた影響を、メディア文化という視点から研究しているんだ。  
**ア** 具体的にどんなことをするの？  
**伊** 自分の興味関心のあることをみんなとシェアして、色々な人の視点や感覚を踏まえながら、それぞれの感じる「不思議」を社会学の視点から研究しているよ。  
**ア** 情報はたくさんあるから、自分のアイデアって難しそう。  
**伊** そうですね。今の世の中は多様性が重んじられる一方で、SNSの普及などによって、同じ意見の人ばかりが集まるような仕組みができています。だからこそ、違う友人関係や価値観の人と接することが、居心地の悪いものではなく、実は自由で心地いいものだ



同質さより、異質さにワクワクできるようになろう！



いとう しげあき  
伊藤 慈晃 助教

と、気付けるような場所でありたいと思っています。  
**ア** たしかにそうですね！ そういえば大学の1階にラジオブースみたいなのがあったけど、あれは何ですか？  
**伊** ああ、あれは「メディアスタジオ」という施設で、ラジオ放送もできるんだよ。  
**ア** 公開スタジオになって、カッコいいですね。  
**伊** 授業で番組を作ったり、オープンキャンパスのときには公開放送(学内)を行ったりしました。  
**ア** ラジオ番組ってどうやって作られるのか興味があります。  
**伊** では、今度公開放送をやるときはぜひ遊びに来てくださいね。  
**ア** はい、今日はありがとうございました。

当ゼミの  
ラーメン大好き

物静かな雰囲気だけど、音楽フェスティバルにソロ参戦したり、ラーメン屋さん開拓が趣味だったりというアクティブさの持ち主。動画制作技術が得意で、医療センター30周年記念動画を手掛けました。

よしむら  
3年 吉村さん



【研究室データ】

研究テーマ(主なもの)

- Vtuberのアイデンティティ形成 ●沖縄イメージとSNS
- メイクと学校文化 ●廃墟とノスタルジー など

メンバー

助教/伊藤 慈晃  
3年生/7名 4年生/2名

活躍する卒業生

さまざまな分野で活躍されている卒業生を紹介します。

看護師

にしより とも や  
西依 知哉さん

医学部 看護学科 2012年度卒業

今回紹介するのは、看護師の西依知哉さんです。幼い頃から看護師に憧れ、生まれ育ったまちで学びたいと久留米大学医学部看護学科に進学した西依さんは、学生時代に子どもたちに寄り添い、一緒に考えるピア・エデュケーションという活動に携わる中で、自分がどのような看護師になりたいのか、進んでいく方向がはっきりしていったといいます。自分自身の好きなことを大切にしながら、進みたい道、なりたい自分をしっかりと描いて進む西依さんにお話を伺いました。



患者さんの心に寄り添い

目標を見失わないように進んでいく

幼い頃から抱いていた  
心に寄り添う仕事への憧れ

子どもの頃は体が弱く、小学校をよく休んでいました。気持ちの面でも少し弱いところがありました。そんなときには看護師をしていた叔母が心配して駆けつけ、ケアをしてくれました。その経験から、何となく看護師さんっていいな、という気持ちを持つようになりました。中学や高校になると人間関係で悩むことも多く、将来のことを考える時期に、心理カウンセラーやスクールカウンセラーにも興味を持ちました。人の心に寄り添う仕事に、ずっと興味があったと思います。

大学時代の貴重なボランティア活動

久留米大学の看護学科へ進んだのは、生まれ育った久留米で学び、恩返ししてきたいという思いからでした。大学時代は、思春期を迎える小学生から高校生を対象に「性についての正しい知識」や「命の大切さ」について一緒に学び、考えていく「ピア・エデュケーション」の活動を行うボランティアサークルに所属していました。これは一時的に知識を教えるのではなく、年の近い仲間として子どもたちと一緒に考えていくという、自分がまだ若いからできる活動だったので、とても貴重な経験でした。



看護師として感じる仕事の魅力

卒業後は久留米大学医療センターに配属となり、現在は大学病院で働いています。看護師は患者さんと最も近い距離で関わる職業です。昼間だけでなく夜間の巡回も含め24時間どの時間帯においても患者さんと関わり、その中で患者さんの気持ちに寄り添い支援することが

私の好きなもの  
Favorite things

キャンプや釣りが好きで、ブッシュクラフトアドバイザーなどの資格も取りました。子どもとテナガエビ釣りも楽しんでいます。



心のケアの専門家を目指すための努力

心のケアに興味があり、精神科で働くことを希望していますが、まだ配属はかたまっていません。でも全ての患者さんに対して心のケアは必要なことだと考えているので、どの場所でも働く場合も寄り添ってお話を聞けるよう日々心掛けています。また、勉強会に積極的に参加したり、精神科で働く人たちと関わったりすることで、自分の目標や気持ちを維持し、高められるように努めています。



できます。自分の気づきが治療や患者さんの苦痛の軽減につながることもあり、看護師はとてめやりのある仕事だと感じています。その反面、命を預かる仕事なので常に大きな責任が伴います。そのため身体的にも精神的にも厳しいことでもあります。私の周りには支えてくれる同僚や、頼りになり尊敬する先輩たちがたくさんいます。自分一人では対応困難なことも、仲間と共に考え取り組むことで解決できる場合があり、自分がつらいときや困ったときには、抱え込まず助けを求めることの大切さを実感しています。



# 教職員の成長を支える講座横断的な学びの場「ワンくる」

久留米大学医学部では、教職員が所属の垣根を超えて共通のテーマについて学び合う「ワンくる」という勉強会を実施しています。



## 2 活発なディスカッションと実践的な学び

「教科書に書かれている方法は、実際の手術でも同じように適用されるのでしょうか？」産婦人科医の医師が質問すると、泌尿器科の医師は手術映像を使いながら「この方法は技術的に難しいですが、こちらのアプローチの方が実施しやすいです」と具体的な事例を挙げました。参加者たちは興味深く耳を傾け、「なるほど」「確かに」と感嘆の声が会場に響き渡ります。このようなリアルなやり取りと実践的なアドバイスが交わる「ワンくる」は、専門知識の深化だけでなく、現場での実践力を高める貴重な時間です。



## 1 組織の成長も視野に入れた新しい取り組み

久留米大学医学部では、教職員が所属の垣根を超えて共通のテーマについて学び合う「ワンくる」という勉強会を定期的に実施しています。「ワンくる」は、英語で「一つの」という意味を持つ「One」と久留米大学を表す「くる」を合わせて作られたネーミングです。異なる専門分野を持つ教職員がお互いに助け合い、学び合い、一つの久留米大学チームとして成長していこうという思いが込められています。この取り組みは2022年に産婦人科学講座からスタートし、2024年9月時点で10回開催され、参加者数は延べ約150人となりました。

## 3 共に学び、成長する「ワンくる」の魅力

取り組みを主催する産婦人科学講座の津田尚武教授は、「勉強会が活発になれば、所属を超えて顔の見える関係が築かれ、風通しの良い働きやすい環境が整うでしょう。将来、大学の魅力の一つとなり、良い人材が集まる場所になることを期待しています」とこのプロジェクトに対する熱い思いを語ります。異なる専門分野の教職員が共通のテーマで学び合い、個々のスキルアップだけでなく、チームの結束力を高め、組織としての力を高めていくこの取り組みの魅力がここにあります。



大学病院 栄養部監修 アイデアレシピ

# 食べるチカラ!

便利な炊飯器調理



レシピ開発者はこちら!

調理師 樋口 美里・調理師 高松 洋子  
(写真左) (写真右)



## きのこご飯と



## 秋サケのみそバター包み蒸し



### 材料

#### 【きのこご飯】(3~4人分)

- 米…2合
- マイタケ…1/2パック(50g)
- シメジ…1/2パック(50g) <a>
- エノキ…1/2袋(50g)
- 油揚げ…1枚(30g)
- 青味(小ネギまたは三つ葉) …適量
- だし汁 (水に顆粒だし大さじ1でも可) …約300ml
- しょうゆ(あれば薄口) …大さじ2
- 酒…大さじ1

#### 【秋サケのみそバター包み蒸し】(1人分)

- サケの切り身 …1切れ(80g)
- キャベツ…1枚(30g) <b>
- タマネギ…1/4個(50g)
- ニンジン…20g
- エノキ…1/3袋(30g)
- バター…10g
- 塩・こしょう…少々
- みそ …小さじ1
- 酒 …小さじ1/2
- みりん…小さじ1/2

### 作り方

**下準備** 米は洗い、30分くらい浸水させてざるにあげ、水気を切っておく。油揚げはお湯をかけて油抜きをする。

- きのこご飯**  
きのこの石づきを切り落とす。マイタケとシメジは手でほぐし、エノキは2等分にしてほぐす。油揚げは半分に切り1cm幅に切る。
- 秋サケのみそバター包み蒸し**  
サケはペーパーで水気を取り、塩・こしょうを振る。キャベツは3cm四方のざく切りに、タマネギは5mm幅に切る。ニンジンも細切りに、エノキは石づきを切り落とす。30cmにカットしたクッキングシートにタマネギとキャベツを敷き、サケの皮目を下にしてのせる。<b>を混ぜ合わせてサケに塗って、エノキとニンジンのをのせる。クッキングシートの手前と奥を持って折り畳み、左右をねじってキャンディー包みにする。
- といた米と<a>のしょうゆ・酒を炊飯器に入れ、だし汁を2合の目盛りまで加えてかき混ぜる。  
**1**のきのこご飯をのせ、その上に**2**のをのせ、炊き込みモードで炊飯する。
- 包み蒸しを取り出し、炊き上がったきのこご飯を混ぜ合わせる。包み蒸しは仕上げにバターをのせ、きのこご飯は茶わんによってお好みの青味をのせたら、同時に2品出来上がり。



# 寄付者ご芳名 (敬称略・順不同)

- 一般寄付**
- 5,000,000円  
株式会社久大エンタープライズ
  - 800,000円  
一般財団法人久留米大学愛護会  
理事長 久原 正治
  - 300,000円  
株式会社日本生物製剤  
舞鶴警備保障株式会社  
株式会社ケーユー  
東京美装興業株式会社九州営業所  
株式会社プリナストン  
セコム株式会社  
トヨタカローラ福岡株式会社
  - 240,000円  
医療法人義翔会 小嶺江藤病院  
理事長 江藤 義典  
医療法人仁祐会 小島居謙早病院  
他 匿名希望 1件
  - 200,000円  
久留米大学法学部同窓会  
会長 平 誠一
  - 120,000円  
医療法人正友会 松岡病院  
理事長 松岡 稔昌  
他 匿名希望 1件
  - 100,000円  
筑後信用金庫  
西鉄バス久留米株式会社  
西鉄旅行株式会社
  - 50,000円  
匿名希望 1件
  - 30,000円  
株式会社ゴダイ
  - 69,404円  
つなぐ書店
- 木村登循環器学研究基金**
- 1,000,000円  
冬野 喜郎
  - 100,000円  
医療法人うすい内科・循環器科  
理事長 碓井 倫明  
医療法人 聖峰会 田主丸中央病院  
理事長 鬼塚 一郎  
医療法人シーエムエス  
杉循環器内科病院  
理事長 杉 健三  
他 匿名希望 2件
  - 50,000円  
医療法人 繁桜会 横田病院  
理事長 横田 泰司  
医療法人中田循環器内科クリニック  
理事長 中田 眞詩  
医療法人 春成会 樋口病院  
医療法人 くわの内科・小児科医院  
医師 桑野 和則  
医療法人 江上内科クリニック  
理事長 江上 純一  
医療法人 藤山循環器内科医院  
医療法人社団敬信会大法山病院  
医療法人 光洋会 赤間病院  
理事長 三宅 陽  
社会医療法人天神会  
理事長 古賀 信彦
- 医療法人 千葉内科循環器科**
- 理事長 千葉未知夫  
他 匿名希望 1件
- 40,000円**  
山下 良直
- 20,000円**  
鶴田 真  
池田 秀夫  
大内田昌直  
吉岡 春紀  
溝口敬一郎  
足達 寿  
大島 文雄  
眞島 健吉  
橋本 隆一  
大林 純  
竹中 研治  
池田 久雄  
濱田 敬史  
松本 守立  
沖 良文  
上松 章子  
楠本 尚夫  
真弓 文仁  
妹尾 俊和  
迎 利彦  
鍵山 明弘  
古賀 義則  
緑川 啓一  
深水 圭  
打和 大幹  
打和 靖宏  
太路 亜紀  
今渡龍一郎  
谷岡 輝寿  
金原 輝史  
石崎 孝嗣  
岡本 俊昭  
三木 延茂  
辻 ゆかり  
他 匿名希望 5件
- 新時代を拓く久留米大学募金**
- 7,000,000円  
匿名希望 1件
  - 1,000,000円  
安倍 等思  
矢野 博久  
清川 兼輔  
九州ビルサービス株式会社  
代表取締役 古村 勝
  - 900,000円  
山下裕史朗
  - 500,000円  
田中 法瑞
  - 300,000円  
國武 栄子  
株式会社和田設計  
代表取締役 和田 正樹  
他 匿名希望 1件
  - 200,000円  
株式会社佐電工  
他 匿名希望 1件
  - 100,000円  
重石 尚
- 吉田真奈美**  
藤 雄一  
宮崎 千恵  
久留米情報システム株式会社
- 50,000円**  
吉武 親  
荒木 純夫  
永瀨 富三  
船津 春美  
牟田 馨
- 10,000円**  
江口 直文  
医療法人 Be-Med  
おだくらクリニック  
理事長 小田倉 隆  
他 匿名希望 3件
- 15,000円**  
山本 真司
- 9,000円**  
川崎 美保子
- 6,000円**  
白石 千穂
- 医学部医学科教育振興資金**
- 1,000,000円  
辛島 和夫  
吉川 洋  
井上 光昭  
片井 秀樹  
土屋 健  
平山 方俊  
古賀 裕之  
比企 裕  
飯盛 直喜  
他 匿名希望 3件
  - 40,000円  
匿名希望 2件
- 久留米大学附設教育振興資金**
- 500,000円  
田中 法瑞  
英進館株式会社
  - 200,000円  
松田 直
  - 100,000円  
匿名希望 1件
  - 50,000円  
中村 修  
浦野 貴之  
富松健太郎  
他 匿名希望 2件
  - 30,000円  
喜多 正孝  
中西 昌人  
近藤 康伸  
安田 ちえ  
瀬戸 浩司  
江口 善朗  
小畑 伸一郎  
他 匿名希望 5件
  - 20,000円  
藤本 剛史  
山田 潤  
藤本 彩子  
鶴我 尚史  
志岐 崇
- 岩田 政宏**  
岡本 崇彦  
丸田 哲也  
他 匿名希望 7件
- 10,000円**  
北野 香織  
大木 秀一  
清島圭二郎  
宮地 知子  
竹邊 浩  
二木 完治  
重留 広輔  
河野 光貴  
江藤 政彦  
福森 和彦  
花井 泰三  
富村圭一朗  
江藤 実緒  
津覇 雄三  
萱島 寛人  
保科 隆之  
富永 泉  
樋口 元信  
佐々木剛志  
春田 雅俊  
田島 聡美  
吉田 龍弘  
淵本 賢之  
岡本 重敏  
永田 博英  
山崎 愛子  
三谷 秀雄  
芥川 剛至  
大場 秀夫  
野添 大介  
森 幸督  
小林 茂樹  
山口 朋孝  
宮原 洋一  
小野 悦子  
石井 秀宣  
他 匿名希望 33件
- 附設記念事業募金**
- 300,000円  
砂場 泰浩
  - 242,141円  
令和6年度福岡支部総会  
参加者有志一同
  - 200,000円  
櫻木 章司
  - 100,000円  
牧 力爾  
田山慶一郎  
吉野 任  
小田 恵介  
他 匿名希望 1件
  - 80,000円  
富田 公彦
  - 60,000円  
一瀬 徹夫
  - 50,000円  
田邊 晴康  
中村 修  
天本 敬吾
- 他 匿名希望 1件**  
■30,000円  
山下 喜弘  
中路 秀宏  
田中 博文  
福岡 正博  
島添 隆雄  
中野 元
- 20,000円**  
橋本 雄二  
(同笑会有志一同)  
平野 長曉  
石橋 隆  
諸隈 一平  
河島 正司  
橋本 直樹  
下尾 貴  
橋本 康弘  
林 秀哲  
中崎 敏弘  
高森 信三  
山口 博徳  
中村 晃  
古澤 生敏  
浦田 正和  
竹邊 浩  
江崎 博史  
島添 將誠  
古賀 光  
佐々木 剛志  
高田 和幸  
内藤 光  
有吉 友雄  
西見 寿博  
井上 邦弘  
山口 朋孝  
山下 俊一  
石井 秀宣  
木下 兼吉  
坂井 良治  
他 匿名希望 10件

# 附設だより

附設の  
情報は  
こちら



解説

## 理科教育 「生物」



### 教師陣

#### 坂田真一先生

大学研究者の道から36歳で附設の理科教師へ転身。研究職で培った確かな論理的思考と最新の研究への高い関心は生徒からの信頼も厚い。好奇心、探求心、発想の独創性を生徒たちに「自分でつかませる」ために日々奮闘している。特に高2の生物は、少数精鋭の生物選択者の集まりとなっているため授業内容は高校の枠を超えた深さと質で進められている。



この教鞭は附設の生物教師に受け継がれる70年もの、私は古賀直先生から引き継ぎました。



附設生から出る質問は、驚くような発想や着眼で面白い

#### 白水孝典教頭

附設勤務40年、坂田先生が附設生だった頃からの理科担当。



### 第35回 国際生物学オリンピック(IBO)で銀メダル!

2024年日本代表(全4名)のメンバーとして高3生の櫻井大聖さんが選ばれ、見事銀メダルを受賞しました。2022年から3年連続で附設生から日本代表が選出されています。

IBO参加記念でもらったリュック



今回カザフスタンでの大会に日本代表として参加できたことは将来への視野が広がるとてもいい経験でした。競技だけでなく、食事や観光、ホテル滞在などの時間で世界中から集まっている学生と交流を持ち、一緒に時間を過ごし、多くの友達と交流することができました。

### 方教針育

## 自ら学ぶ意欲と力を身につける

### 授業

附設では公立校の倍速で生物を学ぶ。大学受験においては、理科は化学と物理のセットが勉強しやすく受験校の選択肢も増える。そのため、高2の理科で生物を選択する生徒は多くない。ただ、医学部への進学者も多い附設では、大学入学後も対応できるように高1までに深く生物を教えている。観察と実験にも重きを置かれ、科学的探究力を育む教育が行われている。



だからこそ高2の選択生物は少数精鋭で一気にレベルを上げる。大学で使用されている細胞生物学の教科書を採用し、ゼミナール形式で生徒自身が教科書の割り振られた箇所について説明を行い、それに対して補足や問い掛けをしながら進めていくスタイル。生徒たちに授業の感想を聞くと「難しいけど、おもしろい」「坂田先生はいつも新しい情報で教えてくれる」といった声が聞かれた。



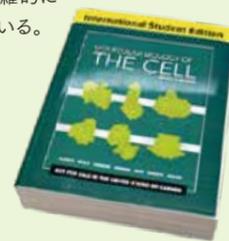
### 教科書

#### ■高2生物

#### 細胞の分子生物学 (Molecular Biology of THE CELL)

ページ数は1600頁を超え、ES細胞やiPS細胞、がんの最新治療法、細胞の可視化の手法など最新の研究成果まで網羅的に収録されている。

最新の第7版。日本語版はまだないため英語版を使用している



## 附設中学校・高校

### 令和6年度インターハイ開会式に 演劇部出演(演出は岡崎先生が担当)

11年ぶりの北部九州開催となった全国高等学校総合体育大会・総合開会式に演劇部が出演しました。岡崎先生が担当した公開演技は「そーたい!これが私たち。」という題で、複数の高校から集まった300名の高校生が選手たちへの激励と、インターハイへの熱い思いを表現しました。

## 大学の取組み

### 20年目の日韓交流戦 「ストロベリーボウル」を開催

2005年より隔年開催で続くソウル大学アメフト部との交流戦。第9回となる今回は本学医学部総合グラウンドで開催しました。試合後の交流会ではお互いの健闘をたたえ合いました。



## 地域連携

### 「絃フェスタ2024 ～Spread～」が 10周年の記念開催

8月25日、久留米シティプラザ久留米座にて「絃フェスタ2024」が開催されました。法学部の学生が中心となり企画運営を行い、ファッションショーを通して久留米絃をPRする地域貢献の取り組みとなっています。



## 地域連携

### 第53回水の祭典久留米まつり 「一万人のそろばん総踊り」に参加

久留米の夏の風物詩「水の祭典」が開催され、8月4日の「一万人のそろばん総踊り」には、本学も学生・教職員約50名が「チーム久留米大」として参加し、祭りを盛り上げました。



## 人間健康学部

### 総合子ども学科 「保育実習報告会」を開催

初めての保育実習に臨んだ学生たちが、保育所や児童養護施設等における実習の成果について報告しました。「子どもの力を育む保育者の関わり」、「子どもとの距離感・信頼関係」、「子ども一人一人の特性に応じた関わり」等のテーマが見られました。学生たちは、実習の成果に加え、次の実習を見据えた課題にも言及しました。

## 法学部

### 公正取引委員会の 出前授業を実施

7月16日、「独占禁止法の役割と公正取引委員会の活動」と題した出前授業が行われました。当日は、公正取引委員会九州事務所総務管理官の方に、公正取引委員会の組織や役割の紹介から、独占禁止法について実際に事件となった実務事例、違反事件に対する手続きなどについて分かりやすく解説いただきました。

## 経済学部

### 大牟田市と協力して「大蛇山まつり」の 来場者アンケートを実施

藤谷研究室では、「大蛇山まつり」の現状・課題分析のための来場者アンケートを大牟田市と協力して実施しました。7月27日と28日に3年生の学生がまつり会場やその周辺で来場者に呼び掛け、667件の回答を得ました。今後も、市と協議しながら、アンケートの結果分析と政策提案に向けた考察を進めていきます。

## 商学部

### 高橋ゼミが台湾で研修を実施

学外研修の一環で学生たちが現地の多国籍企業を視察し、国際ビジネスの現状や課題について多くのことを学びました。



## 医学部

### 医学科生が心電図学習アプリ 「みんなde心電図」をリリース

心電図は医療従事者にとって必須のスキルでありながら、その判読は非常に難しいとされています。医学科6年生の亀井燎馬さんは心電図の判読を学び、最高難易度の検定に連続合格。学習中に必要と感じたアプリを自作し好評を得ています。



## 看護学科

### 母校訪問で後輩へ 看護学科の魅力発信

看護学科の魅力発信プロジェクトの一環として、今年度より学科生が母校の高校を訪問し、在校生や先生と交流しながら看護学科の学びや大学生活の様子を紹介することで、進路について考えるきっかけをつくる取り組みを行っています。今後も活動を継続し、高校生の看護学科への関心が高まることを期待しています。

## 医療検査学科

### 毒物劇物取扱者試験に挑戦

1年生70名が毒物劇物取扱者試験に挑戦し、56名が合格しました。本学の合格率は福岡県の平均58.3%を大きく上回る結果です。この資格は毒物・劇物の管理や臨床検査の現場で重要であり、専門性を高めるため授業に関連内容を取り入れて指導しています。

## 文学部

### 台湾・銘伝大学の学生と 久留米絃で文化交流

海外協定校である銘伝大学からの短期研修生を迎え、文化交流イベントが開催されました。国際文化学科や心理学の学生と共に、久留米絃の着物の着付け体験を通じて交流を深めました。



## 大学の取組み

### 内村学長がピカチュウとコラボ 小学生に睡眠の大切さを講義

内村学長がポケモン Kids TV とコラボし、子どもたちに睡眠の重要性を楽しく伝える特別講座を行いました。



## 地域連携

### 小学生と大学生の 夏休み交流教室

8月3日、18日に久留米大学御井キャンパスで、小学生と大学生のふれあいイベントが開催されました。このイベントは、学生の若い力を地域に還元しつつ、地域の人々とのふれあいを通じて教育的効果の向上を図ることを目的とし、本学が加盟している高等教育コンソーシアム久留米が主催しました。



## 大学の取組み

### 「みやき健幸大学」に 内村学長が登壇

昨年、連携協定を締結したみやき町で、2022年度から60歳以上の町民を対象に開催されている健康や暮らしに関する教養講座「みやき健幸大学」に、今年度から本学の講師を派遣することとなりました。7月31日には、内村学長がみやき町の「市村清記念メディカルコミュニティセンター」で開催された講座に登壇しました。

## 大学病院

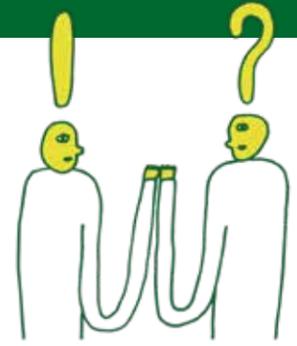
### 久留米大学病院で高校生が ふれあい看護体験

7月30日、久留米大学病院で、夏休みの高校生を対象にした「ふれあい看護体験」が5年ぶりに開催され、久留米市在住の高校生29人が参加しました。



# TOPICS

久留米大学の  
こんなこと、あんなこと



## 医療センター

### 久留米大学医療センターが開設30周年、 市民公開講座・記念祝賀会を開催

久留米大学医療センターは1994年に開設し、現在では整形外科・関節外科センターやリハビリテーションセンター、先進漢方治療センター、フットケア・下肢血管病センターといった、大学病院とは差別化した診療科をそろえ、「心が通い、信頼される医療」を目指し、地域に根ざした診療を行っています。開設30周年を記念して、大川孝浩教授が「関節と健康寿命」に関する講演を、本学内村直尚学長が「睡眠」に関する講演を行い、多くの方にご参加いただきました。



## 大学の取組み

### 久留米大学オープンキャンパスを実施

高校生などに向けて、大学での学びや研究、学生生活を紹介するオープンキャンパスが、医系の旭町キャンパス、文系の御井キャンパスで7月から8月にかけて実施し、5日間で4800人余りの高校生や保護者が参加しました。説明会や模擬授業、学部・学科それぞれの体験コーナー、個別相談会、キャンパスツアーなど、在学生もスタッフとして多数参加し、オープンキャンパスを盛り上げました。



ガイダンス(御井キャンパス)



模擬採血を体験する学生(医療検査学科)



ドクターヘリ見学(医学科)



実習体験(看護学科)



学生スタッフによる受付(御井キャンパス)

久留米大学は石橋文化センター・久留米市美術館の  
キャンパスパートナー校です

キャンパスパートナーとは…

石橋文化センターと久留米市美術館を  
より身近に感じていただくための制度です。  
久留米大学の学生および教職員の皆様は、  
久留米市美術館および石橋正二郎記念館に  
**無料で入館できます。**

対象施設 久留米市美術館主催の展覧会、石橋正二郎記念館  
対象者 学部生・大学院生、臨床検査専門学校生、留学生別科生、  
本学の教職員  
受付 受付にて学生証、職員証等をご提示ください。  
ご本人のみ入館無料  
利用期間 2024年4月1日～2025年3月31日 ※休館日を除く

① 新任教授紹介

医学教育研究センター

①就任年月日 2024年8月1日  
②最終学歴 久留米大学大学院 医学研究科 博士(医学)  
③担当授業 医療概説、医療倫理学、整形外科学  
④専門分野 医学教育学、整形外科学  
⑤研究テーマ シミュレーション教育、カリキュラム開発、  
プロフェッショナリズム、術中脊髄モニタリング、  
慢性疼痛の病態・治療  
⑥自己紹介 整形外科で脊椎外科を専門としていました。大学  
院、関連病院研修後に帰学し教育主任として学  
生教育に関わった後、医学教育研究センターで  
医学科の卒前教育を主に担当しています。

やま だ けい  
山田 圭 教授

利用者増加に伴い施設を拡張  
地域子育て支援拠点「えみくる」がリニューアル！

2023年7月に久留米市の補助を受け、御井キャンパス内の地域連携施設「つながるめ」の  
4階に地域の皆さまの子育て支援の場として「えみくる」を開室しました。  
「えみくる」には保育や子育て経験者のスタッフが常駐し、おおむね3歳までのお子さまと  
そのご家族がゆっくり遊んで過ごせる場所となっています。親子で一緒に遊んだり、親同士  
でおしゃべりをしたり、子育てについての不安や悩みも相談することができます。また人間  
健康学部総合子ども学科教員などによる子育て支援講座も定期的にも開講しています。  
開室から1年が経過し、利用者数の増加に伴い、より多くの子育てを支援できるよう、  
施設の拡張工事を行いリニューアルオープンしました。

【対 象】 乳幼児(0歳～おおむね3歳のお子さま)と保護者の方 【利 用】 無料(予約不要)  
【開室日】 月・火・金 10:00～15:00 (大学の休業等により閉室することがあります)  
<https://sites.google.com/kurume-u.ac.jp/tsudoi/>

RENEWAL

EQUAL209号  
アンケート実施中  
ウェブからアクセス！

アンケートは  
こちら

今回の  
プレゼント！

ちょっぴりうれしいお小遣い  
「QUOカード1000円分」  
5名様

全国で使えるQUOカード1000円分を  
抽選で5名様にプレゼントします。

アンケートは  
こちら

第9回 SDGs × 久留米大学

持続可能な社会の実現に向けて  
大学が取り組むプロジェクトを紹介します！

健康に関する「学び」をサポート  
地域の健康づくりを推進

3 すべての人に  
健康と福祉を  
11 住み続けられる  
まちづくりを

人生100年時代を迎え、健康への関心はますます高まってきて  
います。本学では、グラウンドや体育施設を地域のスポーツ活動や  
健康づくりの場として活用し、医学部や人間健康学部の専門知識  
を生かして幅広い世代を対象にイベントや講演会を実施していま  
す。学生たちもサポートスタッフとして参加し、地域の健康づくりに  
貢献。正しい知識を提供し、実践的な学びを通じて、元々地域づ  
くりを支援しています。

健康寿命を伸ばす「ストレッチ教室」

教員や卒業生が  
講師を務めます

学生たちとの交流も好評です

第9回 まちとアルK

まちなかで見た久留米大学の姿を広報室がレポートします！

校区マップを  
作ろう！

「手作りマップ」は、まち歩きに欠かせない。知らないまちを歩く  
のが好きで、旅先のカフェや宿で見つけると、つい手に取ってしまう。  
その土地の人は知らない小さなスポットも、作り手の視点を通し  
て見ると、新鮮な風景に感じられてワクワクする。地図を片手に  
細い路地を進むと、ふと現れる小さなお店や、美しい朝日や夕焼け  
が心に深く残る。いつもの散歩が、ちょっとした冒険に変わる感覚  
がたまらなく楽しい。

先日、経済学部の学生たちが久留米市東部の竹野校区で「校区  
マップ」を作り始めたこと聞き、取材に行ってきた。「列車が田んぼを  
走る景色がきれいだったんだ。昔はもっと煙が上がっていて、それが  
また良かった」と懐かしそうに話す住民の言葉に、学生たちはうな  
ずきながらメモを取っていた。ここでは、住民たちが自分たちのまち  
の魅力を再発見しようと、地域の見どころや歴史を盛り込んだ  
マップを作っている。学生たちも一緒にまちを歩き、住民との座談会  
を通じて、日常の風景に新たな意味を付け加えていく。

「神社の三角の山が、ほんとに神様の山って感じでき」と語る住  
民に、他の参加者も「あの山、きれいな三角形よね。ほんと、神様が  
宿ってるみたい」と共感の声を上げる。みんなで改めて見つめ直し  
たまちは、普段は見逃してしまう小さな魅力に満ちている。マップが  
完成すれば、その一枚が竹野の風景をより鮮やかに特別なものに  
変えてくれるだろう。完成したマップを片手に、このまちを歩く日が  
待ち遠しい。(K.A)